

Q 令和4年度当初予算について、なんの予算を修正したの？

A 次の事業の予算（総額1億79万5千円）を削除しました。

事業名	削除した予算額
① グリーンスローモビリティ実証実験事業 （笠岡駅・笠岡港周辺をグリーンスローモビリティを用いて定路線に近い形で実験走行し、通院や買い物、観光等における移動や回遊の課題・需要を調査する。）	93.3万円
② かさおかイノベーションリーダー養成塾事業 （笠岡市の現状と課題、歩むべき未来像について、テーマごとに特化した講師によるゼミナール形式の講座等を行う。）	83.9万円
③ こども善行表彰 （子供たちの善行や優れた活動等を表彰する。）	40万円
④ 「井戸平左衛門賞」事業 （中学校2年生を対象に、勉強や部活動等に精進したり、リーダーシップを発揮したりするなど他の模範となる者を表彰する。）	5.6万円
⑤ 仮設観客席設営事業 （岡山シーガルズVリーグ公式戦が開催される。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として分散して観戦していただくため、笠岡総合体育館メインアリーナ内に仮設観客席を設営する。）	309.7万円
⑥ 子育てステーション整備・運営事業 （商業施設フロアを賃借し、子育て世代が自由にゆったりと過ごせる芝生エリアや各種事業を行う多目的スペース、行政手続き、子育て相談が行える事務所、相談室、会議室等を整備する。）	954.7万円

Q なぜ修正したの？

A 主な執行部からの説明と、委員の意見は次のとおりです。

① グリーンスローモビリティ実証実験事業

執行部の説明

令和3年度に続き、令和4年度はデマンド型で実証実験を行う予定であり、民間のタクシー会社に事業を委託するものである。

委員の意見

◇もっと地域に貸し出して、自由に利用してもらうべきであり、わざわざ民間事業者に委託する必要はないのではないかと。もう一度内容を検討してもらいたい。

② かさおかイノベーションリーダー養成塾事業

執行部の説明

次世代を担う人材の育成と地域活性化がしっかりつながるように、この事業を進めていきたい。

委員の意見

◇多種多様な参加者があり、専門講師による講演等には一定の評価があるものの、リーダーの養成という点からは、事業内容が不十分である。

③ こども善行表彰

執行部の説明

人のため、地域のために尽力し、他から認められている児童・生徒又は団体に対して、その善行や活動を表彰するものである。

委員の意見

◇被表彰者の選考基準があいまいで、効果もあまり期待できない。いじめにつながる心配もある。
◇既存の善行表彰のこども版を作って対応できるのではないかと。